

「カイクプロジェクト」がプラチナ大賞最終審査へ進出

希望掲載時期	☐ 事前告知を希望 ☒ 当日取材を希望
日 時	令和 7 年 11 月 5 日（水）午後 1 時～5 時 30 分
場 所	時事通信ホール（東京都中央区銀座 5-15-8）
参加者	最終審査進出 12 団体
内 容	全国の自治体や企業、団体が行う人口減少や高齢化などへの、地域社会に対する創意あふれる取り組みを表彰する「プラチナ大賞」の最終審査に、市のカイクプロジェクトが選出されました。持続可能で活力ある地域づくりのモデルとして評価されたものです。当日スケジュールは下記の通りです。 ●当日スケジュール（詳細は別紙参照） 13:00 開会 13:20 最終審査発表会（駒ヶ根市 14:08～14:16 予定） 15:10 特別講演 16:15 審査結果発表、表彰式ほか 17:20 閉会 ●取材 取材を希望される方は、10 月 31 日（金）午後 5 時までに、以下の内容を記載し、プラチナ大賞事務局（pt-taishou@platinum-network.jp）まで直接お申し込みください。 ①所属②氏名（ふりがな）③連絡先（電話・メールアドレス）

【問い合わせ】

長野県 駒ヶ根市 産業部 農林課 農政係

（課長）入谷 吉博 （係長・担当）春日 隆志

TEL : 0265-96-7723（直通） FAX : 0265-83-1278

E-mail : nosei@city.komagane.lg.jp



駒ヶ根市PRキャラクター

「こまかつぱ」

報道関係者 各位

2025 年 10 月 16 日
一般社団法人プラチナ構想ネットワーク

「第 13 回プラチナ大賞 最終審査発表会・表彰式」のご案内

一般社団法人プラチナ構想ネットワーク(会長:小宮山宏)とプラチナ大賞運営委員会(委員長:増田寛也)は、2025 年 11 月 5 日(水)13 時より、「第 13 回プラチナ大賞 最終審査発表会・表彰式」を開催します。

全国の自治体、企業等から応募のあった地域・社会の課題解決の取り組み全50件から、一次審査を通過した **12 件の取り組みを自治体首長・企業の代表等がプレゼンテーションし**、プラチナ大賞審査委員会(委員長:武内和彦)が**大賞(総務大臣賞・経済産業大臣賞・個別テーマ賞)3件、優秀賞 9 件**を決定します。

プラチナ大賞とは



新産業の創出やアイデアあふれる方策などにより「プラチナ社会」を体現する取り組み等を称え、社会に発信するために毎年実施しています。
※後援:総務省 経済産業省 全国知事会 全国市長会、全国町村会、特別区長会、時事通信社]

(一社)プラチナ構想ネットワークとは



「プラチナ社会」(エコロジカルで、資源の心配がなく、全員参加型、心もモノも豊かで、雇用がある社会)の構築を目指す全国規模の連携組織です。[2022年1月設立(前身の任意団体:2010年8月~2022年4月)]
会長:小宮山宏(株式会社三菱総合研究所理事長、東京大学第28代総長)
※会員:492 名(2025 年 10 月現在、自治体首長 227 名、法人代表者等 179 名、個人 80 名ほか)

最終審査進出団体



- ① 小諸市(長野県)
- ② フードロス削減コンソーシアム
- ③ 千葉エコ・エネルギー株式会社
- ④ 大成建設株式会社
- ⑤ NPO 法人 Chance For All
- ⑥ 株式会社肥後銀行
- ⑦ 駒ヶ根市(長野県)
- ⑧ 豊田市(愛知県)
- ⑨ 株式会社竹中工務店
- ⑩ 岩手県
- ⑪ 菊池市(熊本県)
- ⑫ 佐賀市(佐賀県)

※発表予定順、代表団体のみ記載

開催概要

日 時:2025 年 11 月 5 日(水) 13:00~17:35

会 場:時事通信ホール(東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル 2F)

※審査委員、登壇関係者、報道関係者のみ会場参加、一般参加者は YouTube Live 視聴。



◀オンライン
視聴用

取材申込

事前申込制:メールに①所属、②氏名(ふりがな)、③連絡先(電話番号、メールアドレス)を明記のうえ、**10月31日(金) 17 時まで**に、事務局(pt-taishou@platinum-network.jp)宛てにお申し込みください。お申込み受領後、事務局から詳細をご案内します。

※ 座席数に限りがありお席をご利用いただけない場合がございます。予めご了承ください。

お問合せ・取材お申込先

一般社団法人プラチナ構想ネットワーク(菊池、滝澤)

Tel: 03-6858-3546 Mail: pt-taishou@platinum-network.jp

LIVE
配信

第13回 プラチナ大賞 最終審査発表会・表彰式

2025年11月5日 水 13:00~

Program

- 13:00 開会挨拶 プラチナ構想ネットワーク 会長 小宮山 宏
運営委員長挨拶 プラチナ大賞運営委員長 増田 寛也
- 13:20 最終審査発表 全12件(発表団体は裏面に記載)
- 休憩
- 15:10 特別企画 一般財団法人100万人のクラシックライブによる演奏会
プラチナチャレンジング賞受賞団体による取り組み発表
- 休憩
- 16:15 来賓挨拶、審査結果発表・表彰
- 17:15 審査講評 プラチナ大賞審査委員長 武内 和彦
- 17:20 閉会挨拶 プラチナ構想ネットワーク 副会長 岩沙 弘道



YouTube Live

URL・QRコードよりアクセス / YouTubeで「第13回プラチナ大賞」と検索
◆ <https://www.youtube.com/live/OlMaVWhLSU8>



主催：一般社団法人プラチナ構想ネットワーク（会長：小宮山宏）、プラチナ大賞運営委員会（委員長：増田寛也）
後援：総務省、経済産業省、全国知事会、全国市長会、全国町村会、特別区長会、時事通信社

最終審査発表

一次審査(2025年9月12日実施)の結果、全50件の応募の中から選出された12件の取り組みについて、各団体が最終審査発表を行い、大賞を決定します。

会場:時事通信ホール(東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル2F) ※関係者以外の方はオンラインにてご参加ください。

1	小諸市(長野県) 人と人を繋ぎ、まちの未来を共創する「おしゃれ田舎プロジェクト」 ～官民連携による持続可能な中心市街地の再生～	7	駒ヶ根市(長野県) 小さな繭が地域を紡ぐー伝統産業から創薬生産へ駒ヶ根カイコプロジェクト
2	フードロス削減コンソーシアム(事務局長 吉野正則) フードロス削減コンソーシアム ～フードロスの削減を通じた、地域・産学・市民・学生連携での共創コミュニティ構築～	8	豊田市(愛知県) 人工衛星・AI・ビッグデータで「水道クライシス」に挑む！！ 豊田市DX水道局
3	千葉エコ・エネルギー株式会社 ウェルビーイングを育む大木戸モデル:ユニバーサル農業と地域資源循環で築く、持続可能なまちづくりを目指して	9	株式会社竹中工務店 外壁タイルをドローンで赤外線AI診断(スマートタイルセイバー) 建て替えてはなし、持続可能な建築と魅力ある建設業を目指して
4	大成建設株式会社 「建設副産物巡回回収システム」の構築と展開	10	岩手県 『遠恋複業課』
5	特定非営利活動法人Chance For All 災害時緊急子ども支援チーム「J-CST」の創設 ～平時も災害時も「子どもの権利」が保障される社会へ～	11	菊池市(熊本県) 共創社会の実現を目指すキクロスカレッジ構想 ～郷土が人を育み、人が郷土を育む循環を創出し、自立・自走のまちづくりへ～
6	株式会社肥後銀行 自然資本と共に生きる新しい地域価値共創 ～水の恵みを未来へつなぐ肥後銀行の挑戦～	12	佐賀市(佐賀県) みんなで創る！佐賀市公式スーパーアプリ ～人口減少社会における持続可能な地域共創プラットフォーム～

※発表順(予定)、代表団体のみ掲載。

表彰内容 大賞(総務大臣賞/経済産業大臣賞/個別テーマ賞)3件、優秀賞 9件

審査委員会 ※敬称略、50音順

委員長 武内 和彦 公益財団法人地球環境戦略研究機関 理事長
副委員長 秋山 弘子 東京大学 名誉教授、東京大学未来ビジョン研究センター 客員教授
委員 石戸 奈々子 一般社団法人超教育協会 理事長、慶應義塾大学 教授
小林 伸年 株式会社時事通信社 解説委員、日本記者クラブ企画委員
西條 都夫 株式会社日本経済新聞社 上級論説委員兼編集委員
田中 里沙 事業構想大学院大学 学長
西村 幸夫 國學院大學観光まちづくり学部・学部長
増田 寛也 株式会社野村総合研究所 顧問
山崎 亮介 株式会社フジテレビジョン 報道局 特任局長
山田 メユミ 株式会社アイスタイル 取締役、一般社団法人バンクフォースマイルズ 代表理事

※取材・報道をご希望の方は、事前にご連絡ください ※

お問合せ

プラチナ大賞運営委員会事務局(一般社団法人プラチナ構想ネットワーク事務局内)
〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3 東急キャピトルタワー9F
TEL 03-6858-3546 MAIL pt-taishou@platinum-network.jp

